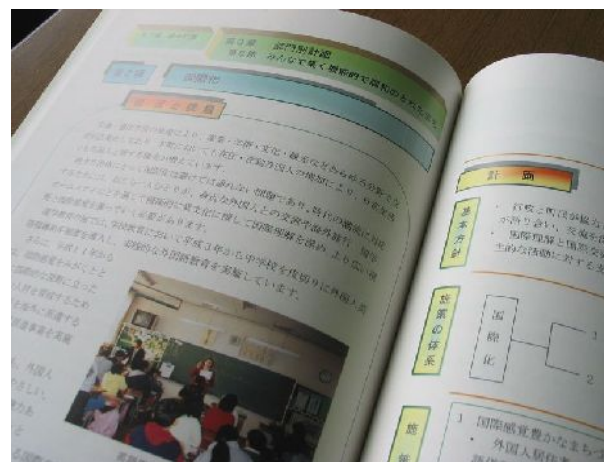
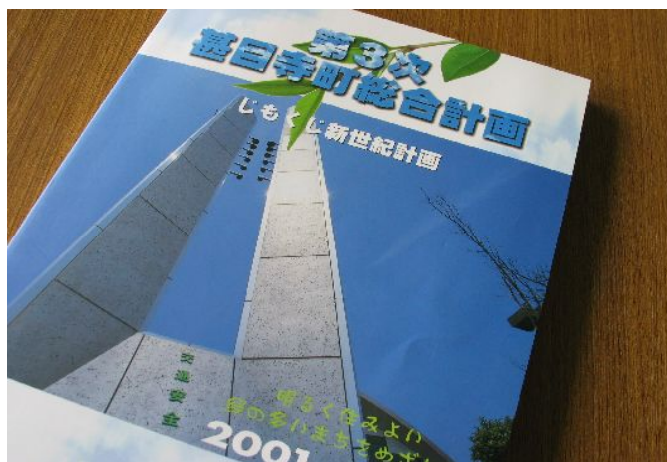


あま市国際交流協会の原点

甚目寺町
国際交流の歩み

甚目寺町の国際交流

- 町の総合計画に国際化施策の推進が定めてあります。



甚目寺町の国際交流

■町の総合計画に国際化施策の内容

- 1 国際感覚豊かなまちづくり
- 2 国際理解と交流活動の促進

国際交流パーティが15年程前に生涯学習のプログラムで開かれたり、中学校に外国人の英語指導助手を派遣したりしてきました。

甚目寺町の国際交流 さて！

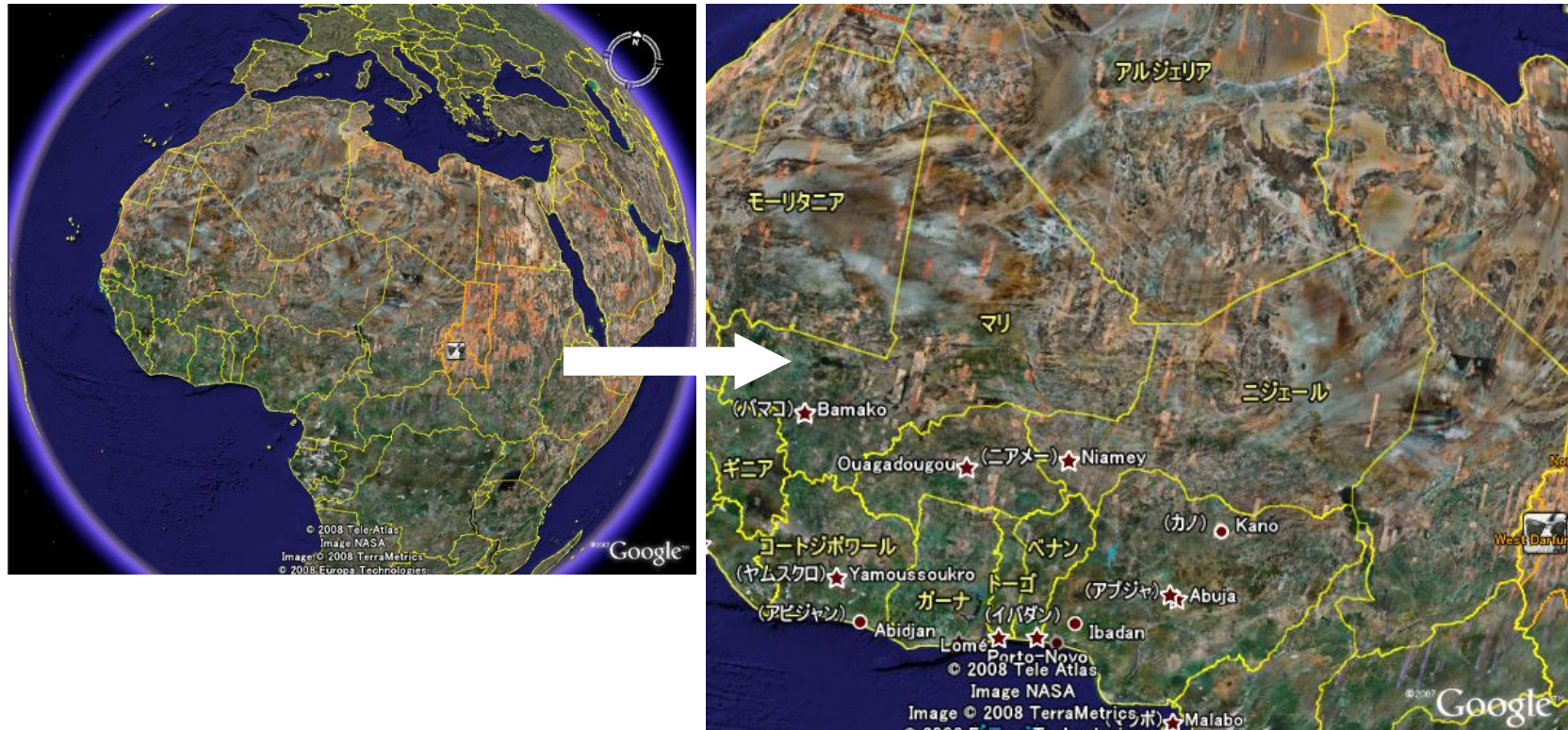
平成17年に愛・地球博(愛知万博)開催

甚目寺町は、一市町村一国フレンドシップ事業に参加！

西アフリカのマリ共和国と交流を始めました～

どこ？・・・アフリカです。

マリ共和国ってどこ？



マリ共和国との交流

**万博の一年前から
万博期間中の2年間
いろいろな交流をしました。**

マリ共和国との交流 料理教室

料理講習会

マリ共和国料理講習会（平成16年10月31日）町民会館栄養相談室にて



『文化にふれて・食べて交流会』
平成16年10月31日開催



講師のサコ先生とニヤマ先生



言葉の壁を越えての交流が広がる



音楽のつどい

音楽のつどい 平成17年1月25日 中央公民館大ホールにて



演奏を行っていただいたママドゥ・ダンビア氏



軽快なドラム、コラのリズムが響き渡る



マリ大使訪問等

マリ共和国初来町 平成16年2月18日



マリ共和国初来町。
一等参事官 マイガ氏とサンガレ氏

マリ共和国大使来町 平成16年4月22日



マリ共和国ナショナルデー

9月1日、愛・地球博の会場内EXPOホールにおいて当町のフレンドシップ国のマリ共和国ナショナルデーが開催されました。
甚目寺町からは応援として甚目寺中学校吹奏楽部が出演し、マリ共和国の国歌、ココロツタエと、この日の為に練習した素晴らしい演奏を披露しました。



演奏前の挨拶



甚目寺中学校吹奏楽部の生徒達

マリ共和国の国立民族舞踊団の公演は太鼓のリズムに合わせた踊りで喜怒哀楽の全ての感情や物語を表現するもので、とても素晴らしいものでした。



驚くべき表現力で観客を魅了する
マリ国立民族舞踊団の踊り



最後はみんなで盛り上がりました

マリ共和国ナショナルデー

9月1日、愛・地球博の会場内EXPOホールにおいて当町のフレンドシップ国のマリ共和国ナショナルデーが開催されました。
甚目寺町からは応援として甚目寺中学校吹奏楽部が出演し、マリ共和国の国歌、ココロツタエと、この日の為に練習した素晴らしい演奏を披露しました。



演奏前の挨拶



甚目寺中学校吹奏楽部の生徒達

マリ共和国の国立民族舞踊団の公演は太鼓のリズムに合わせた踊りで喜怒哀楽の全ての感情や物語を表現するもので、とても素晴らしいものでした。



驚くべき表現力で観客を魅了する
マリ国立民族舞踊団の踊り



最後はみんなで盛り上がりました



躍動感にあふれる踊り



喜びを表すダンス



力強い生命力を感じさせる踊り



子ども達も積極的に参加しました



フラダンスも一緒に踊りました



フォークダンス・グループの踊りも堪能しました



甚楽も勢いのある踊りを披露



町民、マリの方とも一緒に踊りました



素晴らしい踊りを見せるマリ国立民族舞踊団の女性ダンサー



会場に響き渡る太鼓の音色に併せて
華麗なダンスを披露



最後はみんな一緒になって踊り、
交流を深めました。



抽選にまよゲル・コカラ・マイガ大臣も
参加



抽選用のボールを投げる大臣や町長たち



公演終了後も仲良く交流をしました。



最後はこんなにフレンドリーな関係に

甚目寺町の国際交流

万博後、、、、。

甚目寺町に住んでいる外国人と仲良く暮らすために、
甚目寺町国際交流・多文化共生計画を作ろうと、住民と町
は一緒に考え始めました。

国際交流推進推進ミーティングの開始



国際交流推進ミーティングの主催した国際交流事業



国際交流推進ミーティングの主催した国際交流事業



国際交流推進ミーティングの主催した国際交流事業



国際交流推進ミーティングの主催した国際交流事業



町も国際交流事業を開催しました ワールドコラボに参加しました



町も国際交流事業を開催しました アフリカの太鼓・ジェンベ教室



▲ シバタさん（右端）ほか楽団の皆さん



▲ 大きな輪になって叩く！会場は太鼓で響き渡る



町も国際交流事業を開催しました マリ料理教室



▲ 中央がシャルさん、右端がマイクさん



▲ 大量の鶏肉（足）を揚げる



町も国際交流事業を開催しました マリ料理教室

■ 3. マリ料理昼食会～みんなで作ったマリに料理に舌鼓！ 12:30-[60]

◆ ジェンベ&ダンスワークショップの参加者も加わって、マリ料理教室で作ったご馳走をいただく！



▲ みんな思い思いに盛りつける



▲ 町長も一緒にマリ料理を味わう！

町も国際交流事業を開催しました マリ共和国の暮らしについて学びました

◆ お話の概要

- アフリカの中のマリ（地理的な説明）
- 人々の暮らし（都市部と郊外、農村部）
- 生活における音楽・ダンスの位置づけ —絵本の朗読、CDで音楽を聴いてみる
- 生活におけるグリオ（職業音楽家、口承伝達文化を継承する家系の人々）の役割
- 祭り（慶弔、通過儀礼、季節の行事など）における音楽・舞踊
- ジェンベ制作現状、木の話（ジェンベの木、実のなる木（カリテやバオバブ、マンゴーなど）
- まとめ-マリの環境、人々の暮らしへの影響、私たちができること。



▲ 熱く語りかける土屋さん



▲ ジャバテさんも加わり、質疑応答

町も国際交流事業を開催しました マリ共和国の暮らしについて学びました



▲ 講演の様子



▲ 市場の整備、女性達の現金収入の道が開ける



町も国際交流事業を開催しました マリ共和国の暮らしについて学びました

■ 5. 質疑応答 11:55-[39]

- ◆ 参加者から質問を受け付け、それに対してウスビ・サコさんから答えてもらう。



▲ 質疑応答の様子



▲ 質問に答えるサコさん

町も国際交流事業を開催しました マリについて学びました

ランド)、ドライパイ (ウガンダ) など。

- ◆ 援助を求められた時に、安易に応えるのは止めた方がよいと第2回、第3回の講師からもアドバイスをいただいた。フェアトレードは、ただ貧しいから買ってあげようというのではなく、世界の公正な貿易を進め、南北格差を解消すること、途上国の生活を守ることにつながる。環境を守り人権を守り、持続可能な生活を守るものがフェアトレードである。
- ◆ また、フェアトレードで買った原材料を地域の人材や産業あるいは授産施設と合わせて、特産品を作って、まちづくりにつなげている例もある。



▲ フェアトレードのアフリカンおやつ



町も国際交流事業を開催しました マリ共和国踊りも学びました



▲ ジェンベセッション～迫力の音が鳴り響く！



▲ 土屋さんのダンスが加わる



町も国際交流事業を開催しました 日本語教室も開催しています。



JJ日本語クラブでは、クリスマスパーティも開催しました。

町は地球のステージコンサートも開催しました
貧困・紛争・子どもたち 地球の現実を知りました



町は地球のステージコンサートも開催しました
貧困・紛争・子どもたち 地球の現実を知りました



地球のステージ

- 今年小学校でコンサートがあります！
- 6月16日(月) 西小学校、東小学校
- 12月4日(木) 甚目寺小学校、南小学校

甚目寺町の国際交流

交流から共生へ！

国際交流

多文化共生

国際理解教育